

## 個別施設毎の長寿命化計画

## 様式1

市町村名		東御市		施設所有者	八重原土地改良区			記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年				
施設名		造成工期		受益面積	造成事業	機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策						
八重原用水 (01-16-1)		着工	完成	ha						〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕						
						延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画		
施設 全体 の 概要						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計画) の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入		
施設 現況	区 間 ご と の 現 況	1	水路工		BF-700型	229	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		2	分水工	一番一ノ割	現場打水路 150×450 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		3	水路工		BF-700型	37	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		4	分水工	一番二ノ割	現場打水路 300×450 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		5	水路工		BF-700型	229	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		201	床板工		BF-700型+床版 (L=3.7m)		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		6	分水工	一番三ノ割	現場打水路 200×450 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		7	水路工		BF-700型	228	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		8	分水工	一番四ノ割	現場打水路 200×450 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		9	水路工		BF-700型	206	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		202	床板工		BF-700型+床版 (L=3.3m)		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		10	分水工	一番五ノ割	現場打水路 150×450 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
11	水路工		BF-700型	43	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①						
12	流入工		現場打水路 1000×2500	3	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①						

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設

②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設

③消耗又は劣化が想定できない施設

④造成、更新等の実施後、間もない施設

－機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式1

市町村名		東御市		施設所有者	八重原土地改良区		記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年				
				施設管理者	八重原土地改良区										
施設名	造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)			機能保全対策				
	着工	完成									〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕				
	八重原用水 (01-16-1)				ha	延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画	
施設 全体 の 概要					(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入		
施設 現況	区 間 ご と の 現 況	13	水路工		BF-700型	57	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		14	水路工		現場打水路＋床板 700×550	12	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		15	分水工	一番六ノ割	現場打水路 200×450 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		16	水路工		BF-700型＋嵩上げコン	133	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		17	水路工		BF-700型＋練ブロック	48	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		18	分水工	一番七ノ割	現場打水路 400×450 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		19	水路工		BF-700型	21	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		20	水路工		BF-700型＋練ブロック	32	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		21	水路工		BF-800型＋嵩上げコン	47	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		22	分水工	一番八ノ割	現場打水路 50×500 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		23	水路工		BF-800型＋嵩上げコン	124	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		24	分水工	二番一ノ割	現場打水路 300×500 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		25	水路工		BF-1000型	81	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		26	分水工	二番二ノ割	現場打水路 450×500 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由  
①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設  
②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設  
③消耗又は劣化が想定できない施設  
④造成、更新等の実施後、間もない施設  
－機能保全計画の対象

## 個別施設毎の長寿命化計画

## 様式1

市町村名		東御市		施設所有者	八重原土地改良区			記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年				
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 [対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)]					
八重原用水 (01-16-1)		着工	完成	ha			延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画	
施設 全体 の 概要						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計画) の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入		
施設 現況	区 間 ご と の 現 況	27	水路工		ボックスカルバート 800×500	28	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		28	水路工		BF-800型	17	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		29	分水路	二番三ノ割		現場打水路 1150×500 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		30	水路工		BF-800型	48	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		31	分水路	三番二ノ割		現場打水路 850×600 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		32	水路工		BF-800型	5	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		33	水路工		現場打水路+床板 800×550	3	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		34	水路工		BF-800型	94	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		35	分水路	二・三番割止		現場打水路 550×500 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		36	水路工		BF-800型	167	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		37	分水路	四番一ノ割		現場打水路 200×500 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		38	水路工		現場打水路+床板 900×500	7	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		39	水路工		BF-700型	75	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
39-1	分水路	四番二ノ割		現場打水路 50×450 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設

②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設

③消耗又は劣化が想定できない施設

④造成、更新等の実施後、間もない施設

－機能保全計画の対象

## 個別施設毎の長寿命化計画

## 様式1

市町村名		東御市		施設所有者	八重原土地改良区			記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年				
施設名		造成工期		受益面積	造成事業	機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 [対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)]						
八重原用水 (01-16-1)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画		
施設 全体 の 概要						(m)	耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)				日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入		
施設 現況	区 間 ご と の 現 況	40	水路工		BF-700型	114	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		501	水門工		巻上式 分水400×400		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		41	水路工		BF-700型+嵩上	28	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		42	水路工		BF-700型+甲蓋	4	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		43	水路工		BF-700型+嵩上	32	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		44	分水路	四番三ノ割	現場打水路 450×450 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		45	水路工		BF-700型+嵩上	41	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		46	水路工		BF-700型	36	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		47	分水路	四番四ノ割	現場打水路 120×450 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		48	水路工		BF-700型	65	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		49	分水路		現場打水路 850×450 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		50	水路工		BF-700型	113	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		51	水路工		現場打ボックスカルバート 1000×1000	4	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
52	水路工		BF-700型	37	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①						

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設

②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設

③消耗又は劣化が想定できない施設

④造成、更新等の実施後、間もない施設

－機能保全計画の対象

## 個別施設毎の長寿命化計画

## 様式1

市町村名		東御市		施設所有者	八重原土地改良区		記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年			
				施設管理者	八重原土地改良区									
施設名		造成工期		受益面積	造成事業	機能診断調査	機能診断評価 (目視による)			機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕				
八重原用水 (01-16-1)		着工	完成	ha			延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]
		施設 全体 の 概要				(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計画) の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
施設 現況	区 間 ご と の 現 況	53	水路工		BF-700型+コルゲート半円 φ 1500	7	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
		54	分水工	五番一ノ割	現場打水路 100×500 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
		55	水路工		BF-700型	38	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
		56	水路工		ヒューム管 φ1200	7	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
		57	水路工		BF-800型	56	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
		58	水路工		ボックスカルバート 800×600	13	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
		59	水路工		BF-800型	65	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
		60	分水工	五番二ノ割	現場打水路 370×500 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
		61	水路工		ヒューム管 φ1000	5	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
		62	水路工		BF-800型	16	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
		502	水門工		巻上式 分水850×550		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
		63	分水工	五番割止	現場打水路 850×550 (L=3m)		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
		64	水路工		BF-800型	155	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
		65	分水工	六番一ノ割	現場打水路 60×500		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設

②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設

③消耗又は劣化が想定できない施設

④造成、更新等の実施後、間もない施設

ー機能保全計画の対象

## 個別施設毎の長寿命化計画

## 様式1

市町村名		東御市		施設所有者	八重原土地改良区		記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年					
				施設管理者	八重原土地改良区											
施設名		造成工期		受益面積	造成事業	機能診断調査	機能診断評価 (目視による)			機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕						
八重原用水 (01-16-1)		着工	完成	ha										延長	現地調査	老朽化 度
施設 全体 の 概要						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計画) の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入		
施設 現況	区 間 ご と の 現 況	66	水路工		BF-800型	49	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		67	水路工		ボックスカルバート 800×600	10	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		68	水路工		BF-800型	15	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		69	分水工	六番二ノ割	現場打水路 250×500 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		70	水路工		BF-800型	123	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		71	分水工	六番三ノ割	現場打水路 150×500 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		72	水路工		BF-800型	102	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		73	水路工		BF-800型+甲蓋 +ボックスカルバート	7	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		74	水路工		BF-800型	29	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		75	分水工	六番四ノ割	現場打水路 200×500 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		76	水路工		BF-800型	108	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		77	分水工	六番五ノ割	現場打水路 120×500 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		78	水路工		BF-800型	26	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		79	水路工		ボックスカルバート 800×600	14	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設

②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設

③消耗又は劣化が想定できない施設

④造成、更新等の実施後、間もない施設

－機能保全計画の対象

## 個別施設毎の長寿命化計画

## 様式1

市町村名		東御市		施設所有者	八重原土地改良区	記入者	長土連東信事業所	作成日	令和5年						
施設名		造成工期		受益面積	造成事業				機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 [対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)]		
八重原用水 (01-16-1)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画	
施設 全体 の 概要						(m)	耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計画) の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)				日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入	
施設 現況	区 間 ご と の 現 況	80	水路工		BF-800型＋嵩上	93	別紙のとおり			S-3	無	理由： ①			
		81	分土工	六番六ノ割		現場打水路 50×500 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由： ①		
		82	水路工			BF-800型＋嵩上	74	別紙のとおり			S-3	無	理由： ①		
		83	分土工	六番七ノ割		現場打水路 250×500 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由： ①		
		84	水路工			BF-800型＋嵩上	126	別紙のとおり			S-3	無	理由： ①		
		85	分土工	六番八ノ割		現場打水路 250×500 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由： ①		
		86	水路工			BF-800型＋嵩上	125	別紙のとおり			S-3	無	理由： ①		
		87	分土工	六番九ノ割		現場打水路 150×500 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由： ①		
		88	水路工			BF-800型＋嵩上	65	別紙のとおり			S-3	無	理由： ①		
		89	分土工	六番十ノ割		現場打水路 130×800 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由： ①		
		90	水路工			自由勾配側溝 750×800	32	別紙のとおり			S-4	無	理由： ①		
		91	分土工	六番十一ノ割		現場打水路 530×500 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由： ①		
		92	水路工			BF-800型	40	別紙のとおり			S-3	無	理由： ①		
93	分土工	六番十二ノ割		現場打水路 350×500 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由： ①				

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設

②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設

③消耗又は劣化が想定できない施設

④造成、更新等の実施後、間もない施設

－機能保全計画の対象

## 個別施設毎の長寿命化計画

## 様式1

市町村名		東御市		施設所有者	八重原土地改良区	記入者		長土連東信事業所		作成日	令和5年				
				施設管理者	八重原土地改良区										
施設名		造成工期		受益面積	造成事業	機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕					
八重原用水 (01-16-1)		着工	完成	ha						延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無
		施設 全体 の 概要					(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
施設 現況	区 間 ご と の 現 況	94	水路工		BF-800+床板・ボックスカルバート	32	別紙のとおり			-	無	理由: ①			
		95	水路工		練石積二面+床板 (1200～800)×700	4	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		96	水路工		現場打水路 (850～600)×450	17	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		96-1	分土工	六番割止・ 七番一ノ割	現場打水路 500×500 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		97	水路工		現場打水路 (800～600)×450	9	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		97-1	分土工	七番二ノ割	現場打水路 70×500 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		98	水路工		現場打水路 (850～650)×400	32	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		99	水路工		現場打水路 (900～700)×400	141	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		100	分土工	七番三ノ割	現場打水路 220×500 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		101	分土工	八番一ノ割	現場打水路 200×500 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		102	水路工		現場打水路 (750～600)×400	31	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		104	水路工		現場打水路 (700～550)×400	20	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		105	分土工	八番二ノ割・ 九番一ノ割	現場打水路 50×500・100×500 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		106	水路工		現場打水路+床板 (1200～1000)×500	23	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設

②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設

③消耗又は劣化が想定できない施設

④造成、更新等の実施後、間もない施設

－機能保全計画の対象

## 個別施設毎の長寿命化計画

## 様式1

市町村名		東御市		施設所有者	八重原土地改良区				記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年	
				施設管理者	八重原土地改良区									
施設名	造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)			機能保全対策			
	八重原用水 (01-16-1)	着工	完成	ha							〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕			
							延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]
	施設 全体 の 概要					(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
施設 現況	区 間 ご と の 現 況	107	分水路	九番三ノ割	現場打水路 350×700 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
		108	水路工		二次製品水路 1000×700	39	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
		109	分水路	七番割止	現場打水路 1000×700 (L=3m)	3	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
		110	分水路	八番四ノ割	現場打水路 50×430 (L=3m)	3	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
		111	水路工		BF-700型	88	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
		112	分水路	八番五ノ割	現場打水路 30×450 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
		113	水路工		ボックスカルバート 600×500	8	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
		114	水路工		BF-600型	11	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
		115	水路工		ボックスカルバート 600×500	4	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
		116	分水路	八番六ノ割	現場打水路 140×350 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
		117	水路工		BF-600型	19	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
		118	水路工		ボックスカルバート 600×500	7	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
		119	水路工		BF-600型	88	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
		120	分水路		現場打水路 540×400 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設

②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設

③消耗又は劣化が想定できない施設

④造成、更新等の実施後、間もない施設

－機能保全計画の対象

## 個別施設毎の長寿命化計画

## 様式1

市町村名		東御市		施設所有者	八重原土地改良区			記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年					
				施設管理者	八重原土地改良区												
施設名	造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)			機能保全対策						
	着工	完成	ha								〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕						
							延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無		対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画	
	施設 全体 の 概 要				(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入				
施設現況	区間ごとの現況	121	水路工		鉄筋コンクリートU-600型	77	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
		122	分土工		現場打水路 80×600 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
		123	水路工		鉄筋コンクリートU-600型	53	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
		124	分土工		現場打水路 60×450 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
		125	分土工		現場打水路 130×450 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
		126	水路工		ボックスカルバート 500×500	12	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
		127	水路工		BF-500型	25	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
		128	水路工		BF-500型+嵩上コン	32	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
		129	水路工		二次製品水路 600×600	116	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
		203	甲蓋工		二次製品水路 600×600型+甲蓋 (N=10枚)		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
		130	分土工		現場打水路 60×600 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
		131	分土工		現場打水路 60×600 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
		132	水路工		二次製品水路 600×600	63	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
		133	水路工		BF-500型	56	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設  
 ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設  
 ③消耗又は劣化が想定できない施設  
 ④造成、更新等の実施後、間もない施設  
 —機能保全計画の対象

## 個別施設毎の長寿命化計画

## 様式1

市町村名		東御市		施設所有者	八重原土地改良区		記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年					
				施設管理者	八重原土地改良区											
施設名		造成工期		受益面積	造成事業	機能診断調査	機能診断評価 (目視による)		機能保全対策							
八重原用水 (01-16-1)		着工	完成	ha					〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕							
							延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無		対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画
施設 全体 の 概 要						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)				日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入	
施設 現 況	区 間 ご と の 現 況	204	甲蓋工		BF-500型＋甲蓋 (L=14m)		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		134	分水工		現場打水路 50×500 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		135	水路工		二次製品水路 600×600	58	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		136	水路工		鉄筋コンクリートU-600型	48	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		137	分水工		現場打水路 30×550 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		138	水路工		二次製品水路 600×600	14	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		139	分水工		現場打水路 250×550 (L=3m)		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		140	水路工		鉄筋コンクリートU-600型	32	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		141	水路工		現場打水路＋グレーチング蓋 600×500	13	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		142	水路工		鉄筋コンクリートU-600＋嵩上コン	74	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		503(143)	水門工		巻上式 分水500×500		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		504(143)	水門工		巻上式 分水600×600		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		144	水路工		コルゲートアリウム 600×600	26	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		145	水路工		ヒューム管 φ 600(巻立)	13	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設

②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設

③消耗又は劣化が想定できない施設

④造成、更新等の実施後、間もない施設

－機能保全計画の対象

## 個別施設毎の長寿命化計画

## 様式 1

市町村名		東御市		施設所有者	八重原土地改良区			記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年		機能保全対策			
				施設管理者	八重原土地改良区												
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕						
八重原用水 (01-16-1)		着工	完成	ha		延長					現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無		対策工法 及び 対策時期
		施設 全体 の 概 要							(m)	耐用年 数を超え ているか を判断					現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)
施設 現 況	区 間 ご と の 現 況	146	水路工		土型水路	49	別紙のとおり			－	無	理由: ③					
		301	床止工		現場打床止工 (1800～1000)×800 厚700		別紙のとおり			－	無	理由: ③					
		147	水路工		ボックスカルバート 1000×1000	25	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
		148	水路工		土型水路	59	別紙のとおり			－	無	理由: ③					
		149	水路工		ボックスカルバート 900×900	13	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
		150	水路工		土型水路	276	別紙のとおり			－	無	理由: ③					
		151	水路工		ボックスカルバート 900×900	11	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
		152	水路工		土型水路	72	別紙のとおり			－	無	理由: ③					
		302	床止工		現場打床止工 (3500～2500)×1000 厚1000		別紙のとおり			－	無	理由: ③					
		303	床止工		現場打床止工 (3500～2500)×1000 厚500		別紙のとおり			－	無	理由: ③					
		304	床止工		現場打床止工 (3500～2500)×1000 厚1000		別紙のとおり			－	無	理由: ③					
		305	床止工		空石張床止工 (3000～2000)×400		別紙のとおり			－	無	理由: ③					
		153	水路工		空石積＋床板 (1700～600)×1600	15	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
		154	水路工		現場打水路 (1550～1300)×500+300	19	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設  
 ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設  
 ③消耗又は劣化が想定できない施設  
 ④造成、更新等の実施後、間もない施設  
 －機能保全計画の対象

## 個別施設毎の長寿命化計画

## 様式1

市町村名		東御市		施設所有者	八重原土地改良区			記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年				
				施設管理者	八重原土地改良区											
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 [対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)]					
八重原用水 (01-16-1)		着工	完成	ha			延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画	
施設 全体 の 概要						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入		
施設 現況	区 間 ご と の 現 況	155	水路工		現場打水路 (1300～1000)×450	26	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		156	水路工		現場打水路 (1100～900)×(300～500)	23	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		157	水路工		現場打水路 (1300～1000)×500	12	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		158	水路工		現場打水路 (1200～900)×700	35	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
			計			L= 5,774 m										

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

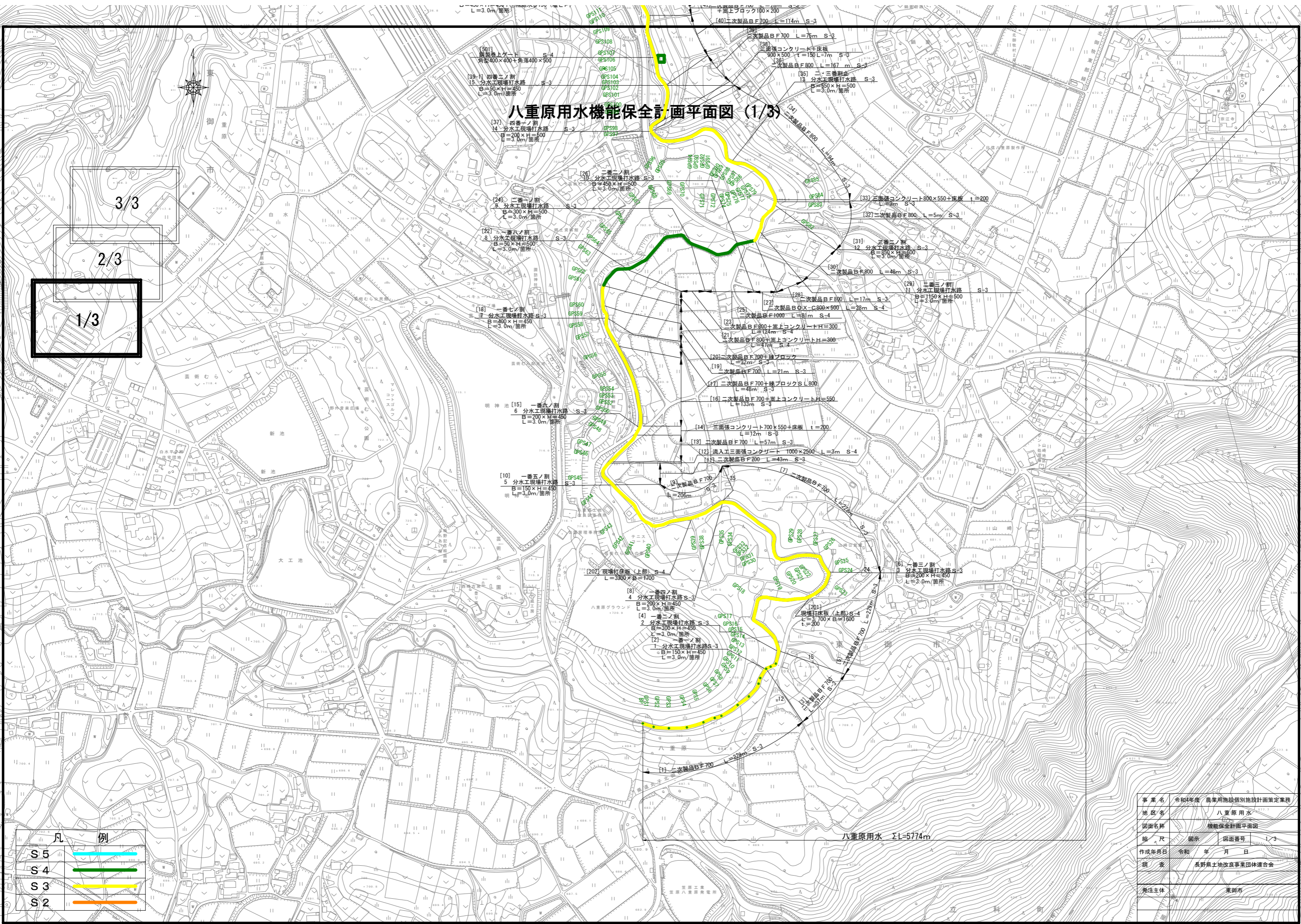
①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設

②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設

③消耗又は劣化が想定できない施設

④造成、更新等の実施後、間もない施設

－機能保全計画の対象



八重原用水機能保全計画平面図 (1/3)

3/3  
2/3  
1/3

凡	例
S 5	
S 4	
S 3	
S 2	

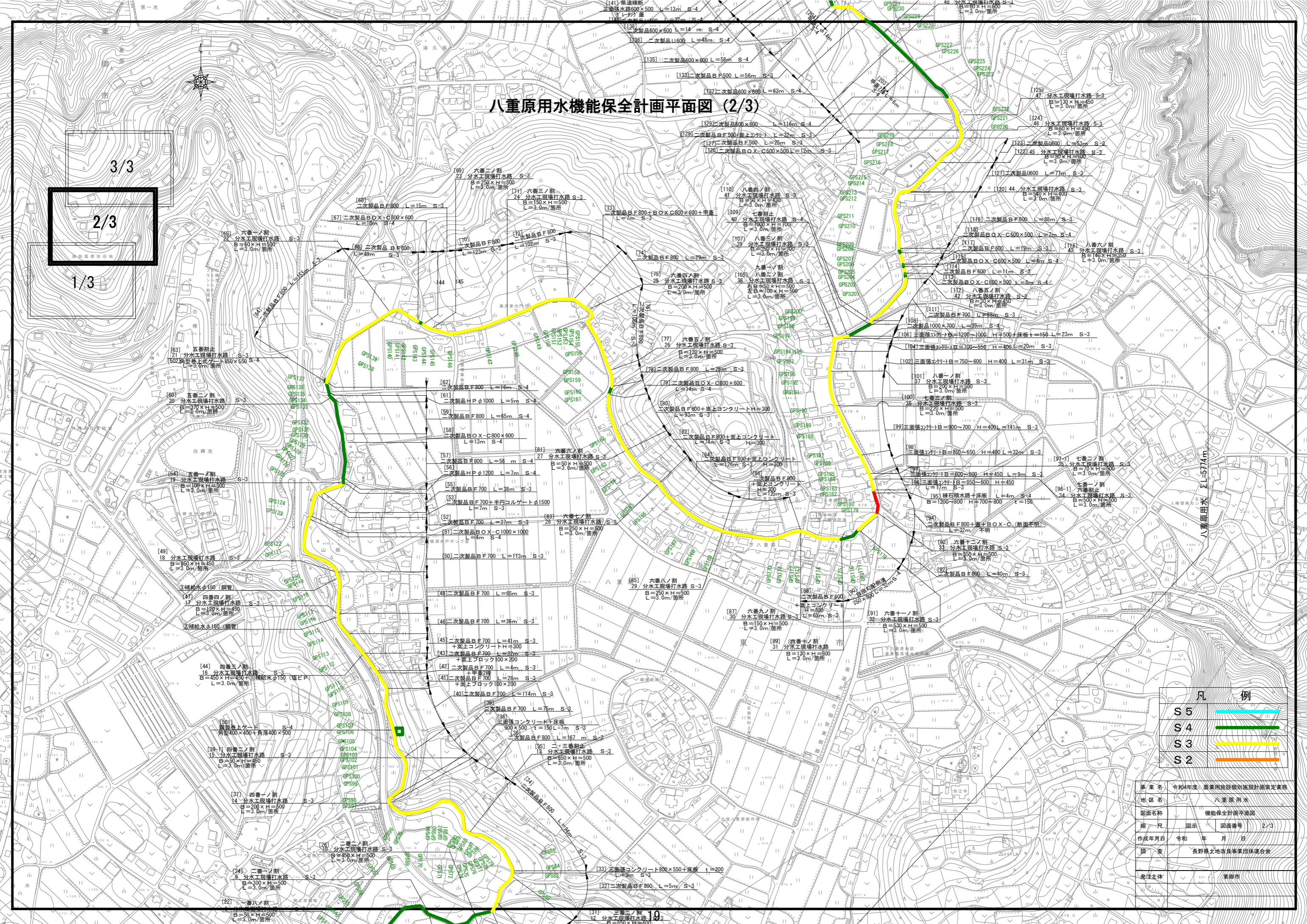
事業名	令和4年度 農業用施設個別施設計画策定業務
地区名	八重原用水
図面名称	機能保全計画平面図
縮尺	図示
図面番号	1/3
作成年月日	令和 年 月 日
調査	長野県土地改良事業団体連合会
発注主体	東御市

八重原用水機能保全計画平面図 (2/3)

3/3  
2/3  
1/3

凡	例
S5	
S4	
S3	
S2	

事業名	令和4年度、農業用施設個別施設計画決定業務
地区名	八重原用水
図面名称	機能保全計画平面図
縮尺	図示 図面番号 2/3
作成年月日	令和 年 月 日
調査	長野県土地改良事業団体連合会
発注主体	東御市



八重原用水機能保全計画平面図 (3/3)

3/3

2/3

1/3



八重原用水 全長574m

凡 例	
S 5	
S 4	
S 3	
S 2	

事業名	令和4年度 農業用施設個別施設計画策定業務				
地区名	八重原用水				
図面名称	機能保全計画平面図				
縮 尺	図示	図面番号	3/3		
作成年月日	令和 年 月 日				
調 査	長野県土地改良事業団体連合会				
発注主体	東御市				